

福島南ロータリークラブ会報



インスピレーションになる

国際ロータリー会長 BARRY RASSIN (バリー・ラシン)

国際ロータリー第 2530 地区ガバナー 平井 義郎

福島南ロータリークラブ 会長 吉田 和義 幹事 一條 浩孝
目標「例会を楽しもう」

会員/75名 出席/46名 出席率/61.33%

メイクアップ/29名 修正/75名 修正後率/100%

会長挨拶 吉田 和義 会長



本日は R I 第 2530 地区第一分区古俣猛ガバナー補佐、菅野祐一分区幹事、菅沼裕分区幹事の 3 名をお迎えしての第 1 回ガバナー補佐訪問です。古俣ガバナー補佐には今回を含め 5 回当クラブへお迎えすることになっております、1 年間ご指導よろしくお願い致します。さて、西日本豪雨災害に対し平井ガバナーより臨時災害特別基金として「会員ひとり 2,000 円以上」の協力依頼の文書を受け取りました。本日例会前に臨時理事会を招集し、審議した結果当クラブとして災害等特別基金(残高 5,078,308 円)よりひとり 2,000 円、会員数 75 名で 150,000 円を 2530 地区臨時災害特別基金へ拠出することを決定しました。従来一つの災害に対して 300,000 円を義援金として支出しておりましたが、今回は別途クラブ独自の支援を検討することとしましたのでご承知おさください。

ロータリーの災害支援プログラムによると、災害救援を専門とするパートナー団体シェルター・ボックスやその他の団体と協力しながら、被災地域の救援と長期的復興を支援しています。資金提供や物資提供など、救援活動の各段階での支援は

1. 即時の救援: 災害発生直後に現地のクラブがパートナー団体と連携してボランティア活動や物資供給を行います。
2. 短期的な支援: 被災地の生活を立て直すため、世界中のクラブと地区が義援金や物資提供のかたちで支援します。
3. 長期的な支援: ロータリー財団の地区補助金とグローバル補助金を通じて被災地支援・復興プロジェクトを支援します。

2530 地区ガバナー事務所に於いては、地区災害特別基金の引継ぎ・パートナー団体シェルター・ボックスやボランティア団体との協力体制の構築など大規模災害に対する危機管理能力が試されています。

私たちのクラブも同様です、今後初動体制も含めて理事会にて審議していく所存です。会員の皆さんからも広く意見を聞きながら、被災地支援の在り方を今一度考えてみたいと思います。

前期地区委員会総会報告 会員増強・拡大・ロータリー情報委員会 大野順道 副委員長



2018-19 年度 前期地区委員会総会が 7 月 7 日、13:30 より、福島駅西口のザ・セレクトン福島に於いて、福島北ロータリークラブをホストクラブとして、129 名の参加者を得て開催されました。

当クラブでは、大橋廣治パストガバナー、地区運営委員会委員として野地利雄パスト会長、地区ロータリー情報委員会委員長として林克重パスト会長、地区青少年委員会委員長として廣澤俊樹パスト会長、地区 RYLA 委員会委員として菅原節子パスト会長、地区資金推進・ポリオ委員会委員として横山りつ子パスト会長が参加され、そして不肖私、会員増強・拡大・ロータリー情報委員会副委員長として参加してまいりました。

まず総会本会議 I が行われました。開会点鐘、国歌斉唱、奉仕の理想斉唱続き、平井義郎ガバナーより挨拶があり、今年度の地区運営方針のお話がありました。

酒井善盛地区研修リーダー、福島北ロータリークラブの鈴木広幸実行委員長の挨拶があり、各種セミナー等の開催と当日の会議の進め方について鈴木和夫地区幹事より説明がありました。

総会本会議 I 終了後は分科会となり、各委員会に別れて本年度の事業計画を協議致しました。

分科会終了後は総会本会議 II となり、12 の委員会、4 つのチームと奉仕プロジェクトグループ、ロータリーの友地区代表委員合わせて、18 の事業計画の発表がありました。私にとって、特に印象に残ったのは、例年に無い事業計画を発表された、廣澤俊樹青少年奉仕委員会委員長の発表です。各委員会の今年度の事業計画は、ガバナー月信 8 月号に掲載される予定ですので是非ご覧ください。

パストガバナー阿久津肇地区運営委員長の総評、来年 6 月のハンブルグ国際大会について芳賀裕ガバナーエレクトよりお話があり開会点鐘となりました。その後 17:00 少し前より懇親会が行われ大いに親交を深めました。

ガバナー補佐スピーチ 県北第一分区ガバナー補佐 古俣 猛 様



2018-19 年度 県北第一分区 ガバナー補佐を務めさせていただきます 古俣 猛 と申します。

入会は 2004 年、職業分類は建設業で、所属は福島ロータリークラブです。

まだまだ浅学非才の身ではありますが、皆様のご理解とご協力によりまして 1 年間努めて参りますのでどうぞ宜しくお願いします。本日は R I 第 2530 地区 県北第一分区についてお話をさせていただきます。まず分区とは、地区内の隣接しているクラブがひとつのグループになるように地区内を二つないしそれ以上の地域に区分して、各地域にガバナー補佐を任命する。となっております。2002 年に全ての地区が地区リーダーシッププラン(DLP)を取り入れたことにより、ガバナー補佐というものが任命されるようになりました。地区によっては分区ではなくグループと呼んでいる地区も多いようです。我々の県北第一分区であります、福島 RC・二本松 RC・福島南 RC・福島西 RC・福島中央 RC・二本松あだたら RC・福島 21 RC によって構成をされています。

地区内は 8 分区に分かれており、いわき分区・会津分区・県中分区・県南分区・県北第一分区・県北第二分区・相双分区・中央分区となっております、当県北第一分区は期首 362 名でのスタートであります。

今年度の分区の行事について説明をさせていただきます。

1. 2月8日(金)『IM インターシティミーティング』サンパレス福島にて開催。今回の共通テーマは「会員増強とクラブ改革」さらにもう一つのテーマを私が考えます。担当は福島南 RC です。
2. 1月2日(金)『ガバナー歓迎晩餐会』ウエディングエルティにて開催いたします。諸事情を鑑み男気によって努められる平井ガバナーを是非みんなで応援したいと思っておりますので多くの参加をお願い申し上げます。今年度は県北からガバナーを輩出したので、県北第二分区と合同で盛大に開催をしたいと考えております。担当は福島 RC です。
3. 3月16日(土)『新会員オリエンテーション』ホテル辰巳屋にて開催をします。入会 3 年未満の方々には参加をお願いしたいと思います。ある調査によると新会員オリエンテーションを開いているクラブは、会員維持率が高いことがわかっています。担当は二本松 RC です。
4. 4月21日(日)『親善ゴルフ大会』パーシモン CC にて開催。スポーツを通して会員相互の親睦をはかる大切な行事でありますので是非とも多くの参加をお願いします。担当は福島西 RC です。
5. 4月13日(土)『ボウリング大会』からしまボウルにて行われます。ゴルフをされない方はどうか参加をお願いいたします。担当は福島中央 RC です。
6. 12月15日(土)『新世代会議』場所は未定です。2010 年の規定審議会で新世代奉仕が加わり、4 大奉仕から 5 大奉仕となりました。さらに 2013 年の規定審議会で「新世代奉仕」から「青少年奉仕」へと名称が変更されました。この短い間に規定審議会等において頻りに議題にあがること事態、青少年奉仕部門の重要性を物語っていると思います。また今年度は福島 21 RC にて青少年交換学生の実入をされるということで、先の会長幹事会において審議をした結果、1 名あたり 1,500 円のご支援をお願いすることとなりましたので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。新世代会議の担当は福島 21 RC です。
7. 2月9日(土)『次期幹事セミナー』二本松御苑にて開催。クラブ幹事はクラブ運営の要であります。次年度幹事予定者は必ず出席をお願いします。会長と幹事の両名がクラブの代表ともいえるので、特に幹事は運営の責任者であり、事務局等のクラブ管理に関する実務事項はすべて幹事が窓口でとても重要なポストであります。担当は二本松あだたら RC です。
8. 例年通り 6 月で『麻薬撲滅キャンペーン』です。今年度からは「県北地区薬物乱用防止推進協議会」が主催しているキャンペーンに合流をして実施されます。担当は福島西 RC です。
9. 3月2日(土)『あれこれなんでも相談会』アオウゼで開催。福島中央 RC が主催で毎年行われており、今回で 19 回目の開催となります。職業奉仕の最たるものですので、講師派遣依頼にはご協力をお願いいたします。

以上分区行事の説明でありましたが、福島南 RC の事業として、多くの事業をなされており、その他にもクラブ行事で大変お忙しいかと存じますが、分区行事にも特段のご理解とご協力を宜しく願い申し上げます。

何事も各クラブがあつての分区であり、そして地区が成り立っています。今後共、ロータリーの定款・細則の枠内ではあります、各クラブで広範囲にわたり自治権を行使されて、素晴らしいクラブ改革にも取り組んで頂きたいと思っております。

また今年度は平井ガバナーより、各クラブに必ずクラブ研修リーダーを選任していただき、会員の資質向上のために活躍して頂きたいという事と、さらには分区より 3 名のディスカッションリーダーを選任していただき、(RLI) ロータリーリーダーシップ研究会の指導のもと、将来のロータリークラブを背負って立つ若手の方の育成にも取り組まれるということでもあります。

RLI とは質の高いリーダーシップ教育を通じてロータリークラブを強化するための開発プログラムです。RLI は R I の正式なプログラムではありませんが、R I が承認している多地区合同のプログラムです。RLI は 1992 年にアメリカ(第 7510 地区)にて、始められた研修組織です。地区代表委員として、酒井善盛 PG が役員となっております。

平井年度・吉田年度、始まったばかりでございます。1 年間宜しくお願い申し上げます。

クラブ協議会(1) 各委員会活動計画発表



会場監督 高橋会場監督

- <会長方針>
- 規律ある例会運営 卓話時間の調整 例会プログラム作成に関与
- <会場監督年次計画>

- ①例会時、予め用意したテーマについて各テーブル単位で意見交換
- ②新会員とカセーは 3 か月の間テーブルを共にしてアドバイスを行う<SAA の役割>
- ①会場との事前準備 ②SAA 担当別役割で年間を維持、推進
- ③例会内容 ④例会での SAA 役割



クラブ奉仕管理委員会 鈴木 委員長

吉田会長の活動方針に基づき皆様が楽しく集う例会運営、多くの方が奉仕活動に参加することにより親睦を深め活力あるクラブ管理運営に努めて参ります。

各委員会活動の目標を計画的に活動推進され達成出来ますよう相互の連携を図ります。プログラム委員会においては、各委員会の活動目標を反映させ「例会を楽しもう」のテーマにむけ楽しんで充実した例会を目指しクラブ奉仕の活動に結べるように努めてまいります。



会員増強委員会 笠 委員長

会員の平均年齢を少しでも下げたいと考えております若い会員にご協力いただき増員、若返りを図っていききたいと思います。福島南 RC の良さをアピールし、他の委員会と連携を取り IT の活用等で情報発信をして会員増強となるよう進めて参ります。

クラブ目標 純増2名 30~40 代の会員増強
現会員の退会者防止
他委員会と協力し福島南 RC の情報発信の協力



職業分類・会員選考委員会 大野 委員長

新会員が、福島南 RC の会員として、友情を育み、意義のある活動ができるよう、職業分類と会員選考を行って参ります。

職業分類:未充填の職業への補充を検討し、バランスのとれた多種の職業者が在籍しているクラブを目指し会員の増強に繋がります。

会員選考:会員候補者に対して会員増強委員会と連携し会員選考を行います。ロータリーの3つの義務と、クラブの活動内容を説明致します。



親睦活動委員会 伊藤 委員長

会長スローガンを委員全員がよく理解し、クラブの発展と持続には親睦は必要不可欠であり、会員同士・他クラブ間・家族が楽しく親睦と交流を深められる、夜間例会を開催します。また、夜間例会以降の例会で、アンケート調査を実施し次の夜間例会の改善等充実した内容にするべく心がけます。



ロータリー情報委員会・戦略計画委員会 横山 委員長

この委員会の任務は「会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、あらゆるレベルのロータリーの歴史、目的、活動に関する情報を提供し、入会してから最初の1年間、新会員オリエンテーションを監督するものとする」とクラブ定款・細則に定められています。これを基本とし吉田会長方針および重点目標に基づき活動を実施します。※詳細は年次計画書に掲載します。



クラブ広報・雑誌委員会 菅原 委員長

国際ロータリーの重点目標である「ポリオ撲滅」におけるロータリーと会員の役割の周知を図り、クラブが地域社会で実施している奉仕活動に対する人びとの認識と理解を深め公共イメージと認知度の向上を図る。

吉田年度の要望に基づき、外部講師によるゲストスピーチを奨励し例会の充実に向け年間プログラム作成に関わっていく。

※詳細は年次計画書に掲載します。



クラブ会報委員会 赤間 委員長

吉田会長からのクラブ会報委員会への要望として ①写真撮影の工夫 ②理事会情報の掲載 ③HPのタイムリーな更新 ④会報のペーパーレス があげられておりますので、当委員会としてこの4つの柱をポイントに運営して行きます

行って来ました！ 『第109回国際ロータリー年次大会2018』 横山りつ子 直前会長



スコールのような雨の大会当日、エアカナダセンターでイアン H. S. ライズリー会長とご家族から歓迎のメッセージを頂き、友愛の家ではフランス、ドイツ、ハワイ、アフリカのロータリアンとバナーやバッジの交換で友愛と親睦を深め、新潟の東山バスターガバナーご夫妻や他地区のロータリアンと交流できたことが一番の収穫でした。

— 理事会情報 — 第2回 H30年7月11日 13:40~ 於サンパレス

- 1、審議事項
 (1)2017-2018 年度監査報告→全会一致で承認
 (2)2018-2019 年度予算案承認について→全会一致で承認
 (3)8 月度プログラム承認について→原案通りに承認
 (4)その他
 伊藤純一親睦委員長より家族納涼パーティーについて、予算書に基づき会員・家族が楽しめるイベントにしたいと説明があった
 吉田和義会長より、今回の西日本豪雨災害支援の方法について、ガバナー事務所を通じて打ち合わせをし、検討支援行く旨の説明があった
- 2、報告事項
 (1)区・第一分区、その他の行事→一幹事より8月の行事予定報告
 (2)各委員会報告
- 3、その他→新会員オリエンテーション後の全会員セミナーについて出席者が少ないので、例会時に実施する事も検討して行く

— 7月25日(水)の例会プログラム —

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 開会点鐘 | 11. クラブ協議会 (2) |
| 2. ロータリーソング | 奉仕プロジェクト管理委員会 |
| 3. 四つのテスト唱和 | 職業奉仕委員会 |
| 4. 来訪者紹介と会長挨拶 | 社会奉仕委員会 |
| 5. 2017-18 年度決算報告 | 国際奉仕委員会 |
| 食事 | 青少年奉仕委員会 |
| 6. スマイリング BOX の報告 | ロータリー財団委員会 |
| 7. 第一回ゴルフコンペ報告 | 米山記念奨学会委員会 |
| 8. ゲストスピーチ | 戦略計画委員会 |
| サイン・ヤン・ト・ハヤルさん | |
| 9. 御礼の言葉 | 12. 各委員会報告 |
| 10. クラブ協議会 (1) | 13. 閉会点鐘 |
| 出席委員会 | |
| スマイリング BOX 委員会 | |

— 今後のプログラム —

- ・8月1日(水) 家族納涼夜間例会、誕生祝
 - ・8月8日(水) ゲストスピーチ (齋藤美幸氏)
 - ・8月22日(水) 新会員スピーチ (菅野和江会員) (齋藤弘之会員)
- IAC 年次大会報告・IAC 喜多方交流会報告

— 地区情報・第一分区・関連情報 —

- ・7月29日(日) ロータリー財団セミナー
- ・8月10日(金) 県北第一分区会長・幹事会
- ・8月25日(土) 会員増強セミナー
- ・8月26日(日) 米山記念奨学会委員会セミナー